

産業が世界市場にて打勝つところに吾が日本の生くる路がある、吾々同志は團結して九州を守り提携して日本國家を守らねばならぬ。

○陸軍少將 長谷川正道

勞働に關する經驗は持たぬが只一つの信念を持つて居る、日露戰爭、世界戰爭の眞只中に働いた部下の大部分は勞働者農民であつた、世界の列強を恐れしめた上海事件の三勇士の如きも然り、吾々は安閑として居る場合ではない、八年前に出來た自滯組合は、種々迫害を受けつゝ努力して來たのであるがここに諸君と共に手を握り日本主義勞働運動に邁進される事を喜ぶ、共産黨員は大工場に十人も同志を入るれば争議を起すことが出來ると言つて居るがそれは決死的な團結をして居るからだ、諸君は日本人たるの信念を

持つて團結し之等を辨察せよ。日本人と雖も日本人に非らざる行爲をしたる場合は日本人に非ずと考へて戴きたい。

11、祝電披露(二十五通)

- |        |       |
|--------|-------|
| 農相     | 後藤文夫  |
| 陸相     | 荒木貞夫  |
| 警保局長   | 松本學   |
| 東京府知事  | 香坂昌康  |
| 陸軍中將   | 貴志彌次郎 |
| 貴族院議員  | 土岐章   |
| 金鷄學院學監 | 酒井忠政  |
| 元警視總監  | 安岡正篤  |
| 專修大學校長 | 赤池淺   |
|        | 神呂隆   |